

時代	年代	三春の主なようす	歴民の展示資料	そのころの日本の主なできごと
貴族の世の中	794年 〜 平安時代	<ul style="list-style-type: none"> ○坂上田村麻呂と三春駒の伝説 ・田村麻呂の時代に三春は、すでに朝廷の支配下にあり、福島県での戦いはなかったとされている。 ・高柴木馬の伝説 	○はるかな三春	<ul style="list-style-type: none"> ○京都に都を移す。(794年) ○藤原氏がはじめて摂政になる。(866年) ○藤原道長が摂政になり藤原氏が栄える。(1016年)
武士の世の中	1192年 〜 鎌倉時代			<ul style="list-style-type: none"> ○源頼朝が鎌倉に幕府を開く。(1192年) ○鎌倉幕府がほろびる。(1333年)
武士の世の中	1338年 〜 1467年 室町時代	<ul style="list-style-type: none"> ○石塔婆<small>いしとうば</small>（石造供養塔<small>せきぞうくようとう</small>） ・人々の信仰と生活 ・三春の各地に残る板碑<small>いたび</small> ○田村庄司家は、守山に本きよをおき、南朝について戦った。田村地方も約60年間戦いがくり返された。 ○三春城と田村氏 ・三春田村氏が田村地方を支配 ・三春城を本城<small>なて</small>（館）をおいて約80年間支配 ・城下町づくり（福聚寺・大元帥明王社・武家屋敷など） ○雪村<small>せつそん</small> 	<ul style="list-style-type: none"> ○三春町歴史民俗資料館の庭 ○はるかな三春 (2)田村氏の三春築城 ○三春と雪村 	<ul style="list-style-type: none"> ○足利尊氏が京都に幕府を開く。(1338年) ○南朝と北朝の対立が続く。(1338～1392年) ○応仁の乱がおこる。(戦国時代が始まる) (1467年) ○鉄砲が伝わる。(1543年) ○キリスト教が伝わる。(1549年)